- 1年 理 科 週3時間 担当:櫛谷 英樹
- 1 教科の到達目標(学習のねらい、身に付けたい力)
 - ○自然の様々な事物・現象などに、興味・関心や疑問をもち、意欲的に探究する力
 - ○知識を覚えるだけでなく、自然の様々な事物・現象などを、自分の頭で考え、科学的に考察し発表する力
 - ○目的をもって、観察・実験や調査を行い、基礎操作を習得し、取り組みをレポートにまとめる力
 - ○自然の様々な事物や現象について理解し、知識を身に付け、事物や現象を科学的に説明する力

2 年間学習計画と単元(題材)

2	年間字習計画と単元(題材)
学期	題材名・単元名	学習内容
1	植物の生活と種類、動物	
,	の仲間 ・春の観察	・ルーペや顕微鏡で観察する。
	・花のつくりとはたらき・植物の分類	・花の構造を調べ、花のはたらきを考える。・様々な植物の体の共通点と相違点を見いだす。
	・動物の分類 ・無脊椎動物	・様々な動物の共通点と相違点を見いだす。
	身のまわりの物質 ・身の回りの物質とその	いろいろな物質の性質を調べ、考える。いろいろな気体の性質を調べ、考える。
	性質 ・気体の性質	いろいろな水溶液の性質を調べ、考える。状態変化のようすを調べる。
	・水溶液の性質・物質の姿と状態変化	
	身のまわりの現象	・光の進み方を調べ、規則性を考える。
	・光の世界・音の世界	・凸レンズでできる像を調べる。
		・音の伝わり方や大小・高低を 調べる。 ・力の表し方を考える。
	・いろいろな力の世界	・2力のつり合いについて調べ、考える。
	大地の変化	・火山と火山灰を調べる。
2 3	・火をふく大地 ・動き続ける大地	・火成岩のでき方とつくりを調べる。
学		・地震のゆれの大きさを調べる。
期	・大地の変化を読みとる ・自然の恵みと火山災害・	・地震の起きる原因を考える。・地層のでき方とつくりを考える。
	地震災害	・地層や化石からわかることを考える。・火山、地震による恵みと災害について考える。

3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法	
知識・技能	自然のさまざまな事物現象について理解し、知識を身に付け、 事物・現象の科学的な関係を理解するとともに、それらの観察、 実験などに関する技能を身に付ける。	・定期考査・小テスト・レポート・技能テスト	
思考・判断・表現	問題点を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、 光の性質の規則性や関係性を見いだして表現する。	・定期考査・課題レポートの記述・振り返りプリントの記述	
主体的に学習に 取り組む態度	事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	・課題レポート・振り返りプリントの記述	

4 授業の取組についてのアドバイス

- ・理科室の使い方、実験道具の使い方などルールはしっかり守る。
- ・班や仲間と協力し、積極的に取り組む。
- ・意見や考えを積極的に発表する。
- ・配布されたプリントは忘れずにノートに張ること。
- ・些細なことでも「どうして?」「なぜだろう?」という興味や関心を持つ。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- ・要点を確認し、随時ワークを解き進める。
- ・疑問に思ったことはメモしたりその場で調べたりする。

6 定期考査前の取組についてのアドバイス

- ・ワークを確実に一度は解き終え、可能な限り繰り返し解き直す。
- ・わからないところは先生に確認し、なんとなくで済ませない。
- ・学習した内容を自分でまとめ直し、「自分ノート」を作ってみる。